

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全のための注意事項

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。
機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

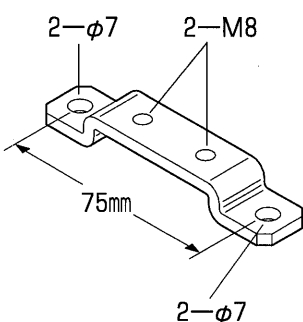
なお、 **注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

危険
<ul style="list-style-type: none"> ・本製品はアースの中継端子としてご利用ください。地絡用には絶対に使わないでください。 ・組立作業はキャビネットの転倒防止の処置をしてから行ってください。

■施工上の注意

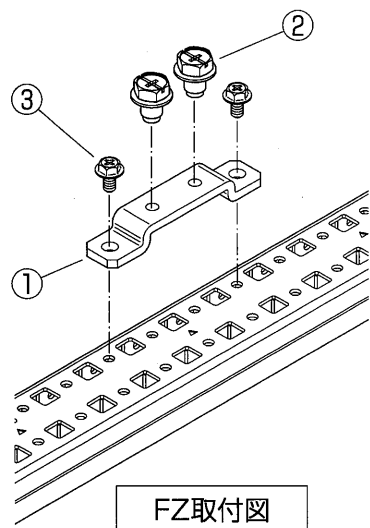
注意							
<ul style="list-style-type: none"> ・各種取付ねじは右表の適正トルク値を守り正しく締付けてください。締付けが不十分の場合、落下・破損の原因となります。また締付け過ぎの場合は、ねじやタップを破損する恐れがあります。 ・輸送などにより端子ねじが緩む場合がありますので、必ず増し締めを行ってください。また、定期的にも増し締めを行ってください。 ・アース端子を固定するフランジ付+六角ボルトSタイトにアース線等を接続しないでください。 	<table border="1"> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク※</th> </tr> <tr> <td>M5</td> <td>176~294N・cm (18~30kgf・cm)</td> </tr> <tr> <td>M8</td> <td>784~1372N・cm (80~140kgf・cm)</td> </tr> </table> <p>※但し、Sタイトねじにおいて締付け開始時に上記以上のトルクを必要とすることがあります。</p>	ねじの呼び	適正締付トルク※	M5	176~294N・cm (18~30kgf・cm)	M8	784~1372N・cm (80~140kgf・cm)
ねじの呼び	適正締付トルク※						
M5	176~294N・cm (18~30kgf・cm)						
M8	784~1372N・cm (80~140kgf・cm)						

■仕様



①アース端子

■取付方法



FZ取付図

番号	部品名	材質	板厚	数量
①	アース端子	銅板・スズめつき	t4	5
番号	付属品名		姿図	数量
②	3点セムス六角ボルトM8×12(緑頭)			10
③	フランジ六角ボルト(Sタイト)M5×10			10

注意 ステンレス製のFZシリーズのフレームにはご使用しないでください。ステンレス製のFZシリーズに付属の+フランジ六角ボルトM5×10 SUSをご使用ください。

- (1) フレームの丸穴(φ4.6又は4.7)のピッチ間が75mmの場合ならどこでも取付可能です。
- (2) アース端子①の両端をフランジ付+六角ボルトSタイトM5×10③で固定します。
- (3) 中央2箇所(3点セムス六角ボルトM8×12(緑頭)②)を取付けます。

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がありましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。この取扱説明書の内容は2008年5月現在のものです。